

カスタムプロパティ ゾーン 系統管理

目 次 カスタムプロパティの追加 カスタムプロパティの編集 カスタムプロパティの利用 ゾーンの配置 ゾーンの設定 ゾーンの範囲変更 ゾーンの利用 系統管理パネル 分類の追加 系統管理の編集 系統管理の利用 確認モードの起動 色の変更 色分けの凡例 確認モードの終了

更新日:2019/1/25 Rebro2018 SP1対応

1.カスタムプロパティ

要素が持つプロパティとは別に、プロパティ項目を追加することができます。 カスタムプロパティを追加した要素は、プロパティの値ごとに色分けして表示することができます。 その他、カスタムプロパティには次のような利用方法があります。

- 1. カスタムプロパティの値をキーワードとして部材検索する。
- 2. カスタムプロパティの値ごとに拾い集計する。
- 3. カスタムプロパティの情報をIFC、テキストファイルに出力する。

カスタムプロパティの追加

プロパティパネルの[カスタムプロパティの追加]
 をクリックします。

🔲 มีอุ่งกระจ	x x
	~
1	

2 [カスタムプロパティの追加]ダイアログより、プロパティパネルに追加する項目名、初期値、値の候補を入力します。
 ※初期値と値の候補は省略することができます。

3項目を追加する要素にチェックを入れます。

4 [OK]をクリックします。



5 プロパティパネルを起動します。
 →追加した項目と値を確認することができます。



● 補足説明

新規図面にカスタムプロパティを追加することができます。

[設定]の[図面の初期値]タブー[カスタムプロパティ]で項目名、値の初期値、値の候補を入力し、追加する 要素にチェックを入れます。



-3-

カスタムプロパティの編集

プロパティパネルの[カスタムプロパティの追加]横の▼をクリックし、[カスタムプロパティの編集]から追加 したカスタムプロパティの項目について編集が行えます。



項目の編集

1 [カスタムプロパティの編集]ダイアログより編集 する項目名を指定し、[編集]をクリックします。

カスタムプロパティ	の編集	×
施工番号		
	項目名をクリック	
 追加 ▼	編集 ↓ 削除 ▼ 1 ↓	
設定の読み	^{レS} 込み・保存 ▼ OK	キャンセル

2 [カスタムプロパティの編集]ダイアログより項目 名、初期値、値の候補、追加する要素を更新しま す。

3 [OK]をクリックします。

④「カスタムプロパティの編集]ダイアログの[OK] をクリックします。

施工番号					
104-	/=#	111176	A D	_	
25川1	▼ 編集	用IP形	- 1 ↓		

abma33要素 □ □ □ ○ 文字: □ □ □ ○ 文字: □ □ □ ○ (仮線) □ □ □ ○ (仮線) □ □ □ ○ (仮線) □ □ ○ (仮線) □ □ ○ (仮線) □ □ ○ (の像) □ ○ ○ ○ (の (max)) □ ○ ○ (max)) □ ○ (m

3

すべて選択 すべて解除

OK キャンセル

追加する要素

⊞⊟

2

カスタムプロパティ

施工番号

A0001

A0001 A0002 A0003 A0004 A0005 A0006 A0007 B0002 B0003 B0004 B0005 B0006 B0005 B0005 B0007 B0008

1行が1つの選択肢になります。

項目名

初期値

値の候補

項目の削除

 [カスタムプロパティの編集]ダイアログより項目 名を指定し、[削除]をクリックします。



2 [OK]をクリックします。
 →カスタムプロパティの項目が削除されます。

施工番号		
工争区分		
追加 ▼ 編	集 削除 ▼ 1 1	
設定の読み込み・係	и СССК	キャンセ
	- イ と	
🔲 วีอที่รัก 🗙		×
◎ 配管		~
□ 共通		^
名称	給水配管 25Su	
注釈		
レイヤー区分	衛生-給排水	
レイヤーグループ	衛生	
D17'= □ = ##/\	1678	
□ <u>」</u> 」) □ カスタム		
施工番号	A0001	
工事区分	A工事	
⊞ 用途		
田材料		
田 ザイスとルート		
□ 副竹頂種 田 保温		
田計管		
田前間		~
	カフカノ プロ パニッの 追加	

削除 🔻 👔 🌡

キャンセル

すべて削除

表示順の変更

追加 🔻 編集

設定の読み込み・保存

[プロパティ]-[カスタム]の表示順を変更します。

 [カスタムプロパティの編集]ダイアログより項目 名を指定し、矢印をクリックします。

施工番号					
工事区分					
系統					
	項目名	をクリッ	ック		
追加	▼ 編集	削除	•	1	

[OK]をクリックします。	カスタムプロパティの編集
→表示順が変更されます。	施工番号 系統 工事区分
	道加 ▼ 編集 前哆除 ▼ ① ↓ 設定の読み込み・保存 ▼ 2 OK
Мето	□ プロパティ× × ● 配管 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
プロパティ項目をドラッグしても順番を変更	日 共通 名称 給水配管 25Su 注釈
ぐきます。 カスタムプロパティの損集 ×	レイヤー区分 衛王 - 結排水 レイヤーヴループ 衛生 レイヤー 合称水 合称
施工番号 工事区分 系統	日 デザイン 日 カスタム 施工番号 A0001 糸統 A-1 工事区分 A工事 日 用途 日 日 対発 日 日 学材情報 日 日 保温 日
道加 ▼ 編集 削除 ▼ 1 ↓ 設定の読み込み・保存 ▼ OK キャンセル	 □計算 ▼ 田 曰 カスタムプロパティの追加 ▼

設定ファイルの保存・読み込み

カスタムプロパティは図面ごとに設定します。同じカスタムプロパティの項目を他の図面で利用するには、 設定ファイルを作成します。

設定ファイルを保存する

- [カスタムプロパティの編集]ダイアログより[設定の読み込み・保存]-[ファイルに保存する]を クリックします。
 - →[名前を付けて保存]ダイアログが開きます。
- 2 [名前を付けて保存]ダイアログでファイル名を入 カし、[保存]をクリックします。
 →カスタムプロパティの設定ファイル (*.RebroCustomProperty)を保存します。

施工番号					
工事区分					
系統					
ietn -	行生	aura 🚽	8		
	備未	HIPK V	#		
設定の読み込	込み・保存 ▼		OK	キャンセル	
ファイルか	ら読み込む				
ファイルにも	呆存する	N 1			
「図面のお	〒期/店 小に詰み	(A (
「図面のお 「図面のお ふ約5付けて保存	刃期値」から読み 刃期値」に保存す	ら込む [「] N でる			
「図面のお 「図面のお 名朝£付けて保存 ← → × ↑ → > >	刃期値」から読み 刃期値」に保存す	込む ¹¹ 3 3 (C) > カスタムプロパティ	> 0	<u></u>	の検索
「図面のお 「図面のお 「図面のお く → 、 ↑ → 1 実理 、 新しい2本/5	刃期値」から読み 刃期値」に保存す ℃ > ローカルディスク(/-	ら込む [「] № -る (C) → カスタムプロパティ	~ ð	ħ29LJDI(74	の検索
「図面のも 「図面のも く	刀期値」から読み 刀期値」に保存す へ→ ローカルディスク((- 名前	 込む 「3」 (C) > カスタムプロパティ 	 る 更新日時 	カスタムプロバティ 復期	の検索 目目 マ サイス
「図面の約」 「図面の約」 「図面の約 ← → 、 ↑ ● 型理 、 新しい7x89 ★ 91y0 79'82	刃期値」から読み 刃期値」に保存す ペ > ローカルディスク((- ^{名前}	込む ¹¹ 3 13 (C) > カスタムプロパティ 体表の件	 フ 更新日時 に一枚する項目はありませ 	カスタムプロバティー 権頼 th	の検索 目== マ サイス
「図面の約」 「図面の約」 「図面の約 く ====================================	刃期値」から読み 刀期値」に保存す た > □-カルティスク(- ^{名前}	込む *3 (C) > カスタムプロパティ ・ 後来品件	 支新日時 に一般する項目はありまた こ一般する項目はありまた こ一般する項目はありまた この目的についていたいのでのでのでの目的についていたいのでの目的についていたいのでの目的についていたいのでの目的についていたいのでの目的についていたいのでの目的についていたいのでの目的についていたいのでの目的についていたいのでの目的についていたいのでのののののでののののでののでののののののののののののののののののの	カスタムプロバティ 種類 だん。	の検索 目== マ サイス
「図面の約 「図面の約 「図面の約	刃期値」から読み 刀期値」に保存す PC > ロ−カルディスク(4 名前	らえむ **** *** (C) > カスタムプロパティ 検索条件	 夏新日時 に一般する項目はありませ 	_ カスタムプロパティ 種類 だん。	の検索 目== ▼ サイス
「図面のえ 「図面のえ ← ⇒ < ↑ ↓ ↓ 室理 ~ 新しい?#20 ま 0nsOhre ■ PC ● PC	刃期値」から読み 刃期値」に保存す PC > ロ−カルディスク(イ- 名前	(C) > カスタムゴロパティ の (株式品件)	 夏新日時 C一般する項目はありませ 	<u>カスタムプロバティー</u> 使用 the	の検索 BⅢ ▼ サイン
「図面のお」 「図面のお」 (図面のお) を → ○ ↑ ○ 1 短回 + 新しいである ま クイック アクセス ▲ OraChive ■ PC 使 キットワーク	刃期値」から読み 刃期値」に保存す c > □-カルディスク(- 4.前	(C) > カスクムプロパティ (C) > カスクムプロパティ へ 後来品件	 支新日時 C一般する項目はありませ 	カスタムプロバティ 種類 たか。	の検索 目33 ・ サイン
「図面のお 「図面のお 「図面のお ← → → ↑ ↓ 」」 型理 - 新しい7849 # 2470 77923. @ OneDrive ■ PC @ オットワーク	刃羽(値」から読み 刃羽(値」に保存す PC → ローカルディスク(/~ 4.前 マンロパラィ慣目・・・・・	(C) かなえんプロパティー (C) かなえんプロパティー (注意品件)	 を新日時 に一般する項目はありませ 	<u> わスタルプロパテ</u>	00सक]}∃ ▼ 9472
「図面のれ 「図面のれ 「図面のれ ← → → ↑ ↓ 」」 型理 ・ 新しいれん # 2470 7782 ▲ OneOne ■ PC ● オンドクーク	D)期値」から読み の期値」に保存す PC → D=カルディスク (7- - 6.前 - 5.前 - 5.前		 〇 夏新日時 C一冊する項目はありませ 	_ <u> </u>	0फ्रेक ∦ड र 917

設定ファイルを読み込む

 [カスタムプロパティの編集]ダイアログより[設定 の読み込み・保存]-[ファイルから読み込む]をク リックします。

→[開く]ダイアログが開きます。



2 [開く]ダイアログから読み込む設定ファイル

(*.RebroCustomProperty)を選択し、[開く]をク リックします。

Memo 設定ファイルに保存した項目が追加されます。 同じ項目名があった場合は、設定内容は上書き

→カスタムプロパティが追加されます。

	<	タルゴロバティ道日、、	uuuuu Rahan^urtaanBr		カスタルブロバティ道日
	771704000	7五7日八71項目**	*****.NebroCustomPr	2	
		マ	イ		.0
カスタムプロパテ	1の編集				×
施工番号					
工事区分 系統					
工事区分 系統					
工事区分 系統					
工事区分 系統 追加 、	- 編集	育『珍余	 I 		

□ カスタムプロパティ項目×××××××.Re

perty

Re 🗸

🖈 クイック アクセス

🝊 OneDrive

💻 PC

新規図面にカスタムプロパティを追加

されません。

追加したカスタムプロパティを新規図面で使用します。



3 [設定]の[図面の初期値]タブー[カスタムプロパ ティ]で保存されたプロパティ項目を確認できま す。



現在の図面にカスタムプロパティを読み込む

図面の初期値に保存したカスタムプロパティを現在の図面に読み込みます。

[カスタムプロパティの編集]ダイアログより[設定の読み込み・保存]-[「図面の初期値」から読み込む]をクリックします。

→[「図面の初期値」から読み込む]ダイアログが 開きます。



2 [「図面の初期値」から読み込む]ダイアログの
 [はい]をクリックします。
 →図面の初期値の設定が、現在の図面に読み込ま

れます。



Memo 図面上で設定した既存の項目がある場合、その 項目は削除され、図面の初期値の設定に置き換 わります。

カスタムプロパティの利用

部材検索

カスタムプロパティの値から要素を検索できます。

~ 検索 🥝 1 [検索]パネルの[キーワード]をクリックし、[キ 検索対象 ▼ キーワード ▼ 表示方法 ▼ 滋 桜 ーワード]より「カスタムプロパティ」にチェ キーワード × ☑ 共通、用途、材料 1 ックを入れます。 🗹 名称 V17-__ ☑ 用途 __ ☑ 材料サブセット ☑ 部材情報 🗹 機器番号 ☑ 枝番号 🗹 名称 ☑ 型番 ☑ 略号 🗹 その他 🗹 サイズとルート 🗹 サイズ 🗹 基準フロア ☑ 梁番号 ☑ 記号 ☑ 枝番 🗹 電気 ☑ 条数記号 ☑ 布設方法 ☑ 点滅区分 ☑ 盤名称 ☑ 回路番号 🗹 添字 🗹 テキスト、寸法値 🗹 文字列 🗹 寸法値 🗌 フォント 🗌 サイズ ☑ カスタムプロパティ □ IFC情報 ☑ 識別情報 GUID
 ✓ 要素名
 外部参照ID
 部材ID □ 要素ID ____ □ 単線記号ID RebroGenuine すべて選択 すべて解除 検索 🤈 検索欄にプロパティの値を入力します。 2 A0002 \sim 0 7 検索対象 ▼ キーワード ▼ 表示方法 ▼ 3 数 ぎまん メ 検索結果 0件 🗙 クリア -0 3 [検索]をクリックします。 →検索結果を表示します。 \sim A0002 検索 0 ß 検索対象 ▼ キーワード ▼ 表示方法 ▼ 核 また メ 検索結果 39件 🗙 クリア □ 汚水配管 100A 【レイヤー】衛生:汚水 【用途】衛生配管:汚水 5FL-1287 、X2+800 、Y4-150 【メーカー名】— 🗆 汚水配管 100A 【レイヤー】衛生:汚水 【用途】衛生配管:汚水 5FL-1046 . X2+800 . Y4-574 【メーカー名】 ④ 要素名をクリックして要素の位置を確認します。 検索した要素 4 < 検索 20 A0002 検索対象 ▼ キーワード ▼ 表示方法 ▼ **茶**湯 検索結果 39 件 × 507 (X+HQ年 03 IF 2017) ▼ 汚水店管 100A [V-fヤ-]衛生:汚水 [用途]衛生配管:汚水 5FL-1287, X2+800, Y4-150 [メーカー名]-検索する要素をクリック 汚水配管 100A 100A 【レイヤー】衛生:汚水 【用途】衛生配管:汚水 5FL-1046 、X2+800 、Y4-574 【メーカー名】--

拾い集計

拾い集計表

拾い集計の仕分けにカスタムプロパティの項目を追加すると、カスタムプロパティの値ごとに集計すること ができます。(拾い集計の出力の詳細については、テクニカルガイド「拾い集計」を参照してください。)

××××年×月×日

事務所ビル				
名 称	規 格	数量	単 位	備考
配 管				
A0001				
給水				
一般配管用ステンレス鋼管	20Su	3516	mm	
	258u	11867	mm	
	30Su	1029	mm	
	40Su	3371	mm	
通気				
排水·通気用耐火二層管	50FDP	9160	mm	
	65FDP	3925	mm	
	100FDP	9637	mm	
A0002				
汚水				
排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	80A	4829	mm	
	100A	7953	mm	

カスタムプロパティを仕分けに追加

1 [ツール]タブー[拾い集計]をクリックします。



集計方法のテンプレートを選択します。

3 [編集]をクリックします。

開きます。



 ④ [振り分け方法]タブで、カスタムプロパティを 追加する位置を指定します。
 仕分け項目の「カスタムプロパティ」を選択し、「←追加」をクリックします。

5 [カスタムプロパティの追加]ダイアログが開き ます。追加するプロパティ項目を選択します。

→カスタムプロパティの項目が追加されます。

6 [OK]をクリックします。

			\sim	新規作用	成 設定の読み
メントー (配管、スパイラル	カフタップロ	コパティを	_	名前の変	更 設定の係
4		2/12/2		削除	של-
振り分け方法 配管の設定	追加する位置	置を指定			
名称/相格	新告	単位	~	(4	ト分けの追加
RE	SAX SEC	+12			
用途				13	こっけの変更
品目·材料	(mail: m 7.)				項目
サイス・彼厚 継毛	1,000(四搭五八)	✓ 1箇/mm/m		⊷i8hn I	ビカロクルーノ イヤー
用途			Ļ		
品目·材料				×削除し	イヤーグループ
型書(維手のみ)	1000 (m te x %)			Pi I	፪ Γ፡፡=(ጆ/ክአጠጫ)
冷媒管ラック・配管化粧カバー	1000 (51511)()			7 7	2番(維手のみ)
中分類				1	身ダクトサイズ(ダク)
小分類				ŕ	Jさ先 Jフカレジロパティー
	1,000 (四捨五入)	~ (8			лиалито 1 I-у
弁類·特殊維				1	尾
1111 「カス	タムプロパテ	⁼ ィ」を選択	5		
					K Acres
項目名 5 施工番号 6	OK ++>	~ セル			
項目名 5 施工番号	ок таки	~ セル			
項目名 5 施工番号 5	ок 🛓 🚧	~ セル		< 40 /Jr +4	50mm 0 25 1 - 1 1 1
項目名 5 施工番号 6 () () () () () () () () () () () () ()	ок **>	 برچاپ	棄之	前規作成	設定の読み込み
項目名 5 施工番号 5 応工番号 6 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 」 「 」 」 」 」 「 』 】 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 」	OK キャン ウトを実長で招(はす)	~ セル ~	業名	新規作成 前の変更 削除	設定の読み込み 設定の読存 コピー
項目名 5 施工番号 6 (集計 (テンブレート編集) 計方法名 実長裕い 心ト (配管、スパイラルダ	OK キャン ワトを実長で拾います) キャン	~ tzи	幕名	新規作成 前の変更 削除	設定の読み込み 設定の保存 コピー
項目名 施工番号 (集計(テンブレート編集) 計方法名 東長裕い にいた 配管の設定 (1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1)	OK キャン クトを実具で拾(ます) タウトの設定	マレンション マンション マンシー マンシー マンシー マンシー マンシー マンシー マンシー マンシ	幕名	新規作成 前の変更 削除	設定の読み込み 設定の保存 コピー
項目名 施工番号 (量計(アノレート編集) 計方法名 実長裕() 配管、刀イラルダ 配管、刀イラルダ 配管、刀イラルダ 配管、刀イラルダ 配管、刀イラルダ の会社 配合、刀イラルダ 配合、刀イラルダ の会社 の会社 の会社 の会社 の会社 の会社 の会社 の会社	OK キャン クトを実長で招います) ジウトの設定 変わら設定 電気の設定 数量	 マレレーマンクの設定 スリーブの設定 単位 へ 	幕名	新規作成 前の変更 削除 仕分(1	設定の読み込み 設定の読み ない また の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
項目名 5 施工番号 (電社(アブレート編集) 計方法名 実長裕い にい (配管、スペイラ)び 部分方法 配管の設定 / 名称/規格 回転 重要者(カスカムブロパマ・)	OK キャン シーを実具で拾(ます) シーを実見で拾(ます) ジクトの設定 電気の設定 数量	マレレ 201-700版定 単位 へ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	新規作成 前の変更 削除 仕分() (仕分()	 IR定の読み込み IR定の読み込み IR定の読み込み IR定の読み込み IR定の読み込み IR定の読み込み IR定の読み込み IR定の読み込み IR定の読み込み IR定の読み込み IR定の読み込み IR定の読み込み IR定の読み込み IR定の読み込み IR定の読み込み IR定の読み IR定の IRにの IRにの IRにの IR定の IRにの
項目名 5 施工番号 6 (氟計(デンレー)編集) (氟計(デンレー)編集) 計方法名 実長陥い いト (磁管、スパイラルダ 部分け方法) 配管の設定 (名称/規格 PPE ▲工業号(カスタムプロパティ) オプローロー	OK キャン クトを実長で招います) ダクトの設定 電気の設定 数量	マル セル 2J)-ブの設定 単位 へ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	新規作成 前の変更 削除 仕分に 項目	設定の(洗み込み 設定の(保存 コピー 一) (の) 追加 100変更
項目名 5 施工番号 施工番号 (電話)(アワレート編集) 計方法名 実長陥い い 配管、以代うルタ 和分け方法 配管の設定 二 本部(規定)(スパイラルタ の 開始 一 加 一 和 の の の に 一 の の の の の の の の の の の の の	OK キャン ウトを実長で招います) シウトの設定 ダウトの設定 電気の設定 加度 1000 (四接石 ス.)	センル 2JJ-ブの設定 単位 へ	 第 名 	 新の変更 削除 仕分に 仕分に (仕分に) (仕分に) (仕分に) (上分に) 	設定の読み込み 設定の保存 コピー の) 動加 の変更 ブレーフ
項目名 5 施工番号 ・ 電計(テンプレート編集) 計方法名 実長裕い いか 配管の設定 2 名称/規格 配音を引入及人口のパティ) 神理 品目・材料 サイズ・板厚 推手	OK キャン クトを実長で招(はす) シウトの設定 変更 1.000 (四捨五入)	× セル	· 兼 名	 (規作成 前の変更 削除 (仕分に (仕分に (仕分に (仕分に (しイヤレレイヤ 	該定の読み込み 該定の読み すご の 協加 の 家更 グリーフ ー 、 う い 調 の 、 う 、 う 、 う 、 う 、 う 、 う 、 う 、 う 、 う 、
項目名 5 施工番号 (重計(テンプレート編集) 計方法名 実長裕い いたい 配管の設定 2 名称/規格 配告の次月/5月/5日 部合本材料 サイズ・板厚 推手 1145 11	OK キャン ウトを実長で招います) ジウトの読定 変カトの読定 電気の設定 数量 1,000 (四捨五入)	マレー 2リーブの設定 単位 (個/mm/m	来 名 ←追 ×削	 (規作成 前の変更 削除 (仕分に (仕分に (仕分に (仕分に (七分に (七) (七) (七) (七) (七) (七) (七) (七) <	設定の読み込み 設定の読み込み 設定の保存 コピー の変更 ゲリーブ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ … … … … … … … … … … … … …
項目名 施工番号 (量計 (クンフレート編集) 計方法名 東長裕い いた 配管、スパイラルダ 配管、スパイラルダ 配管、スパイラルダ 副音・材料 サイズ・板厚 継手 融音・材料 野省(なーみの)	OK キャン シレ シレ クトを実長で招(します) ジクトの設定 変量 1,000 (四捨五入)	マレレ 201-7の設定 単位 ・ 「個/mm/m	来 名 ←近 ×削	f親作成 前の変更 削除 仕分t 仕分t レイヤ レイヤ レイヤ レイヤ レイヤ レイヤ レイヤ レイヤ レイヤ レイヤ	設定の読み込み 設定の読み込み 設定の保存 コピー か)追加 の変更 ガルーフ 一 分類 - フルーフ ガルース ガルース
項目名 5 施工番号 施工番号 (量計 (?>7/レート編集) 計方法名 実長紀い い小 (磁管、スペ行)が 配管の設定 名称/規稿 四年 高目・材料 サイズ・板厚 単イズ・板厚 サイズ・板厚	OK キャン シトを実長で拾(はす) ジクトの設定 電気の設定 数量 1.000 (四捨五入)	マリーブの設定 単位 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	· 棄 名 ←道 ×削	 ・ 調査 ・ 調査 ・ 調査 ・ (注分に ・ (注) ・ (注)	設定の読み込み 良況定の保存 コピー か返加 の変更 ゲグループ ー - - - - - - - - - - - - -
項目名 5 施工番号 6 () 点社 (アンレー/編集) 計方法名 (東長裕い) 心ト (磁管、スパイラルダ 部分け方法) 配管の設定 (全称/規格 日本 日本 第 2 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	OK キャン クトを実長で招います) ダクトの設定 電気の設定 数量 1,000 (四捨五入) 1,000 (四捨五入)	✓ センレ 2リーブの設定 単位 (個/mm/m	来 名 ←近 ×削	 編作成 編作成 第回除 住分に 住分に 信分に にレゼマママ レビマママ レビマママ 第二派 一角ラグキャ 	
項目名 5 施工番号 6 ・ 本計 (アンレート編集) 計方法名 実長裕い やト (配管、以イイラルダ 部分け方法) 配管の設定 : 名称/規格 整査 第日、スパイラルダ 部分け方法 配管の設定 : 名称/規格 整査 品目・材料 型・ 4/末の厚 総子 部分 第日本の 第二本のの 第二本の 第二	OK キャン クトを実長で招(ます) ジクトの設定 電気の設定 数量 1,000 (四捨五入) 1,000 (四捨五入)	✓ センレ シリーブの験定 単位 ● 「個/mm/m	来 名 ~道 ×削	 (規作成 前の変更 (仕分に (仕分に (仕分に (仕分に (仕分に (日の) (日の)	設定の読み込み 設定の保存 コピー の)意加 や次更 オグループ ー 一 分類 ブルーフ ブルーフ プリルーフ ジルーフ ジルーフ ジルーフ ジー シー シー シー シー シー シー シー シー シー シ
項目名 5 施工番号 (電話)(アンレート編集) (電話)(アンレート編集) 計方法名 実長和() (電話),スパイラルダ 配管),スパイラルダ 配管),スパイラルダ 配管の設定 : こ こ こ こ こ に 記 の (二 本 の に に 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	OK キャン ウトを実長で招います) ジウトの誘定 変カトの誘定 電気の設定 取量 1,000 (四捨五入) 1,000 (四捨五入) 1,000 (四捨五入)	× 2リーブの設定 単位 ○ (個/mm/m ○ (個/mm/m ○) (四/mm/m ○	末 名 ←近 ×削	 (現作成 前の変更 利除 住分にする 住分にする (上分にする) (上分にする) (上分にする) (上分にする) (日本) (日本)	設定の読み込み 設定の様本 コピー の追加 の変更 ゲループ ー 分類 - プループ タカトのみ) 総半のみ) ドサイズ(ダワトの と スプリディ
項目名 5 歳工番号 6 歳工番号 6 歳工番号 6 歳工番号 6 歳 工番号 6 6 6 6 7 7 8 5 7 7 7 8 7 8 7 7 7 7 8 7 8 7 7 7 7	OK キャン クトを実長で拾います) ダクトの設定 電気の設定 数量 1,000 (四捨五入) 1,000 (四捨五入)	マレレ 20)-ブの設定 単位 ・ 「個/mm/m	来 名 × 前	 (現作成更 前の変更 年分に 住分に 日分でやし レビレビヤ で 第二番(ジ た) の し レビレビヤ で 変更 二 第二の 次 の 変更 第二の 次 の 変更 二 の 次 の 変更 二 の 次 の 変更 二 の 次 の 変更 二 の 次 の の 変 の の 次 の の の の の の の の の の の の	設定の読み込み 設定の読み込み 設定の得存 コピー の意知 がの変更 ゲリーフ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~

IFC保存

カスタムプロパティは、プロパティセット名称「Pset_Rebro_CustomProperty」としてIFCファイルに保



2.ゾーン

施工区分などの空間(ゾーン)を設定することができます。ゾーンやゾーンに属する要素を図面やCG上で色分け して表示することができます。

その他、ゾーンには次のような利用方法があります。

- 1. ゾーンごとに拾い集計する。
- 2. 要素の属性情報としてゾーンの情報をIFC、テキストファイルに出力する。



ゾーンの配置

1 [ツール]タブー[ゾーン]をクリックしま す。

2 作図方法を選択します。

ここでは「任意の端点を指定」を選択しま す。

3高さの範囲を入力します。

 4
 種類と名称を選択します。

 種類「施工区分」

 名称「シャフト内」

5 ゾーンの範囲を半透明でペイントする場合、「ペイントする」にチェックを入れます。



6 ゾーンの範囲を指定します。

パイプシャフトの範囲の頂点をクリックし ます。

フコンテキストメニューから[確定]をクリッ クします。

→指定した範囲にゾーンが配置されます。

 0
 2点目
 5点目

 1点目
 3点目
 6点目

 1点目
 3点目
 6点目

 1点目
 7点目

8 同様に異なる名称のゾーンも配置します。



ゾーン情報の変更

ゾーン情報をプロパティで変更することができます。

 ゾーンを選択し、コンテキストメニュー から[プロパティ]をクリックします。



2 プロパティでゾーンの種類、高さなどを 変更します。

🔲 ปี ปีปีที่ว่า 🗙		×
◎ ゾーン		~
□ 共通		~
名称	(施工区分)便所隠蔽	
注釈		
レイヤー区分	汎用	
レイヤーグループ	汎用	
レイヤー	■ 施工区分	
⊞ デザイン		
□ フロアと高さ		
基準フロア	4FL	
天端高さ	6300 mm 🛛 📿	
下端高さ	2500 mm	
□ スペース		
種類	施工区分	
値	便所隠蔽	
高さ	3800 mm	
面積	43.87 m ²	
体積	166.69 m³	

要素のゾーン情報

配置したゾーンを通過する配管やダクト、 機器などにはゾーンの情報が設定され、ゾ ーンごとに拾い分けることができます。 プロパティには、「(ゾーンに依存)」と表示 されます。

Memo [プロパティ]から手動で要素ごとにゾーン の値を変更することも可能です。



ゾーンの設定

[ツール]タブー[ゾーン]の[設定]をクリックし、[ゾーンの設定]ダイアログからゾーンの種類の追加や編集を 行うことができます。



種類の新規作成

ゾーンの種類を新たに作成します。

〔新規作成〕をクリックします。
 →「ゾーン種類の追加〕ダイアログが開きます。

10102			\sim	
種類	施工区分	✓ #	新規作成 🔽 🔻	E
名称			ŧ.	
シャフトゼ	3			
屋外露出	Ľ			
屋外埋	ž			
屋外機翻	景周り			

2 [ゾーン種類の追加]ダイアログで追加する種類の名前を入力し、[OK]をクリックします。
 →種類が追加されます。



3 追加した種類に名称を追加します。 (名称の追加方法は、p.17を参照)

種類のコピー

既存の種類をコピーして追加します。

- [ゾーンの設定]ダイアログより[新規作成]横の
 ▼をクリックし、[コピー]をクリックします。
 →[ゾーン種類の追加]ダイアログが開きます。
- 2 [ゾーン種類の追加]ダイアログで追加する種類の名前を入力し、[OK]をクリックします。
 →コピー元と同じ名称を持つ種類が追加されます。



種類の名前を変更

作成した種類の名前を変更します。

[ゾーンの設定]ダイアログより[新規作成]横の
 ▼をクリックし、[名前の変更]をクリックします。

→[名前の変更]ダイアログが開きます。

- 種類 施工区分 - 2期工事 新規作成 -名称 コピー 名前の変更 1 屋外露出 削除 屋外埋設 ファイルから読み込む 屋外機器周り ファイルに保存する 屋内露出
- 2 [名前の変更]ダイアログで名前を入力し、[OK] をクリックします。

→入力した名前に変わります。

名前の変更	×
種類 施工区分 - 3期工事	
2 ок	キャンセル
	-
ゾーンの設定	×
種類 施工区分 - 3期工事	~ 新規作成 ▼
名称	色
シャフト内	
屋外露出	

種類の削除

 [ゾーンの設定]ダイアログより削除する種類を 選択し、[新規作成]横の▼から[削除]をクリッ クします。

ゾーンの設定	×
種類 施工区分 - 3期工事 ~	新規作成 🔻
名称	
シャフト内	名前の変更
屋外露出	削除
屋外埋設	ファイルから詰み込む
屋外機器周り	ファイルに保存する
屋内露出	

2 [ゾーン種類の削除]ダイアログで[OK]をクリックします。
 →ゾーンが削除されます。



×
種類のゾーンはすべて削除されます。
OK +++>tu

名称を追加

1 [ゾーンの設定]ダイアログより[追加]をクリッ

クします。

→末尾に一行追加されます。



2 追加された行の[名称]欄で名前を入力します。

多湿随所隠蔽(浴室、厨房)			
床下ピット内(暗	渠)		6	
コンクリート埋設			0	
天井隠蔽				
追加	削除	1		
設定の読み込	込み・保存 ▼	-	OK	キャンセル

3 [色]欄で色を選択します。



名称を削除

[ゾーンの設定]ダイアログより名称を指定し、

[削除]をクリックします。

→名称が削除されます。

ノーンの設定	Ē							×
種類	施工区分				````	新	現作成	•
名称							色	
シャフト内	l							
屋外露出	1							
屋外埋影	ŧ							
屋外機器	調り							
屋内露出	7							
屋内隠蔽	ž							
屋内埋影	ŧ							
便所露出	7							
便所隠蔽	ē.							
便所床下								
便所埋影	ŧ							
床上露出	7							
床上隠蔽	ē							
主機械室	2							
各階機柄	室						4	むた
多湿随所	1200~1200~1200~1200~1200~1200~1200~1200	(厨房)					10'	ካባረ
床下ピッl	-内(暗渠)							
コンクリー	卜埋設							
天井隠蔽	ŧ							
追加	J [削除		1				
設定(D読み込み・	保存	Å		OK		キャンセル	,

名称の表示順の変更

名称の表示順を変更します。拾い集計の際の並び順や優先順位(p.25参照)に反映されます。

[ゾーンの設定]ダイアログより変更する名称を指 定し、矢印をクリックします。 →表示順が変更されます。



ゾーンの設定				×	
種類 施工区分		~	新規作成	•	
名称			色		
シャフト内					
屋外露出					
屋外埋設					
屋外機器周り					
屋内露出					
屋内隠蔽					
屋内埋設					
便所露出					
便所隠蔽			名称を	クリ	ック
便所床下		/			
便所埋設					
床上露出					
床上隠蔽					
主機械室					
各階機械室					
多湿随所隠蔽(浴室、厨房)					
床下ピット内(暗渠)					
コンクリート埋設					
追加削除					
設定の読み込み・保存 🔻	N	OK	キャンセ	JI -	

設定ファイルの保存・読み込み

ゾーンは図面ごとに設定します。設定したゾーンを他の図面で利用するには設定ファイルを作成します。

設定ファイルを保存する

【保存するゾーンの種類を選択し、[ゾーンの設定]
 ダイアログの[新規作成]横の▼をクリックし、
 [ファイルに保存する]をクリックします。
 →[ゾーン定義の保存]ダイアログが開きます。



 2 [ゾーン定義の保存]ダイアログでファイル名を入 力し、[保存]をクリックします。
 →ゾーンの設定ファイル(*.RebroZoneDefine)
 を保存します。

ゾーン定義の保存						
← → × ↑ □ → P	℃ → ローカル ディスク (C:) → カスタ』	Jプロパティ	~ Ū	カスタムプロパティの特	埃索	P
整理 ▼ 新しいフォルダ	-				800 💌	?
4 カイック マクセコ	名前	^		種類		
CneDrive		検索条件に一致する項	目はありませ	th.		
PC						
🥩 ネットワーク						
	<					>
ファイル名(<u>N</u>): ×××	×××××工区.RebroZoneDefine					~
ファイルの種類(工): ゾーン	/定義ファイル (*.RebroZoneDefine)					~
▲ フォルダーの非表示				保存(5)	キャンセル	,

設定ファイルを読み込む

 [ゾーンの設定]ダイアログの[新規作成]横の▼を クリックし、[ファイルから読み込む]をクリック します。
 →[ゾーン定義の読み込み]ダイアログが開きま

ラ[ノーン定我の読み込み]タイアロンが開きよす。

- [ゾーン定義の読み込み]ダイアログから読み込む 設定ファイル(*.RebroZoneDefine)を選択し、
 [開く]をクリックします。
 - → [種類]欄にゾーンが追加されます。





	<i>ø</i>)						
\rightarrow \sim \uparrow	📙 > PC > 🛛	I−カル ディスク (C:) → カスタムプロパティ	ڻ ~	カスタム	プロバティの検索	R	
整理 ▼ 新し	ルフォルダー				B==	• 0	
- איז	77	名前 ^			種類		
		○ ××××××××工区.RebroZoneDefine			REBROZONE	DEFINE	ファイ
- 200-7							
P 4919-9							
		<	-				
	ファイル名(N): ××××××××××××××××××××××××××××××××××××	0.	ゾーング	を養ファイル (*.)	RebroZ	oneD
			0			村	ソセル
					145		
					*0		
		$\overline{}$					
		\bigtriangledown					
		\bigtriangledown			- 10		
ゾーンの設	定	\bigtriangledown			-10	×	
ゾーンの設	定	\bigtriangledown		±€+8	n (×	
ゾ−ンの設 種類	定 工区	\bigtriangledown	~	新規	.作6成	×	
ゾーンの設 種類 名称	定 「工区	\bigtriangledown	~	新規	作成	×	
ゾーンの設 種類 名称 A工区	定 「工区	\bigtriangledown	~	新規	作成	×	
ゾーンの設 種類 名称 A工区 B工区	定 「 <u>工区</u>	\bigtriangledown	~	新規	作成 色	×	
ゾーンの設 種類 名称 A工区 B工区 CT区	定 「工区	\bigtriangledown	~	新規	作成 住 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	×	
ゾーンの設 種類 名称 A工区 B工区 C工区 DT区	定 【I区	\bigtriangledown	~	新規	作成 住 一	×	

新規図面にゾーンを設定

設定したゾーンを新規図面で使用します。

 [ゾーンの設定]ダイアログより[設定の読み込 み・保存]−[「図面の初期値」に保存する]をク リックします。

→[「図面の初期値」に保存する]ダイアログが開 きます。

2 [「図面の初期値」に保存する]ダイアログの[は い]をクリックします。

→図面の初期値に設定が保存されます。

3 [設定]の[図面の初期値]タブ-[ゾーン]で保存されたゾーンの設定を確認できます。





現在の図面にゾーンを反映

図面の初期値に保存したゾーンを現在の図面に反映します。

 [ゾーンの設定]ダイアログより[設定の読み込 み・保存]−[「図面の初期値」から読み込む]を クリックします。

ニンクリート埋設					
追加	削除				
設定の読み	込み・保存 ▼		OK	井	いセル
「図面の社	□期値」から読み込む □期値」に保存する	R	1		
図表の対想はいな	きっぷか				\sim

2

はいの いいえ(N)

2 [「図面の初期値」から読み込む]ダイアログの
 [はい]をクリックします。
 →図面の初期値の設定が、現在の図面に読み込ま
 れます。

Memo

図面の初期値にない種類、名称のゾーンが図面上で作図されている場合、 ゾーン要素も削除されます。

ゾーンの範囲変更

作図したゾーンの範囲を変更します。

ハンドルで編集

1 編集するゾーンをクリックします。

→ゾーンの頂点と側面にハンドルが表示されます。



2 側面のハンドルをクリックすると、辺を移動して範囲を変更します。 8 8 湯沸し室 CH=2500 FL±0 湯沸し室 CH=2500 FL±0 HI I li i ran is an i 11 8 4 1 970 mm スペースの辺を移動します。

3 頂点のハンドルをクリックすると、角を変形して範囲を変更します。



[スペースの編集]コマンドで編集

編集するゾーンを選択し、コンテキストメニューから[スペースの編集]をクリックすると、編集方法を選択 することができます。



辺の移動	移動する辺もしくは、頂点のハンドルを選択し、辺を移動します。
辺の分割	分割する辺のハンドルを選択し、辺上で分割する位置を指定します。
角の変形	頂点のハンドルを選択し、変形位置を指定します。頂点を挟む両側の辺を同時に移動します。
頂点の追加	頂点を追加する辺のハンドルを選択し、頂点の位置を任意の位置で指定します。
頂点の移動	頂点のハンドルを選択し、位置を指定します。指定した位置に頂点を移動します。
頂点の削除	頂点のハンドルを選択します。選択した頂点を削除します。
曲線の編集	頂点のハンドルを選択します。選択した頂点の形状(円弧/角)を切り替えます。 曲線の場合は、円弧の半径を変更することができます。
分割	2点の頂点のハンドルを選択し、ゾーンを分割します。
結合	複数のゾーンを選択し、結合します。

(例)頂点を増やして変形

1 [角の変形]をクリックします。

→ゾーンの頂点にハンドルが表示されます。

2 頂点のハンドルをクリックします。





3 カーソルの位置で頂点を増やして範囲を変形します。

④ コンテキストメニューから[確定]をクリックしてコマンドを終了します。



(例)ゾーンの結合

1 [結合]をクリックします。

2 結合するゾーンをクリックします。
 →選択した複数のゾーンが結合され、一つの
 ゾーンにまとまります。



ゾーンの利用

拾い集計

拾い集計の仕分けにゾーンを追加すると、ゾーン単位で集計できます。

(拾い集計の出力についてはテクニカルガイド「拾い集計」を参照してください。)

ホーム 図形 配管 ダクト 電気 機器器具 スリーブ・インサート 建築 ツール 加工 表示 アドイン 自治い集計	âい集計 (テンプレ−ト編集) × ×
【開始する ○ LiauE192602 「 「「「「」」」 「 「」」 「 「 「」」 「 「 「」 「 「 「 「 「 」」 「 「 」」 「 「 」」 「 「 」」 「 「 」 「 「 」 「 「 「 」 「 「 「	#計方法名 実長拾い地工区分あり ✓ 新規作成 設定の読み込み タンの読み込み
開始は、集計方法	コメント (施工区分のゾーンごとに、配管、スパイラルダクトを実長で拾います) 石町の英之 またにの(米1+
3	#199水 JL- 振り分け方法 配管の設定 ダクトの設定 電気の設定 スリーブの設定
	名称/規格 数量 単位 へ 住分けの追加
	配管 田途 仕分けの変更
	施工区分(ゾーン) 項目
	世日 1914 サイズ・板厚 1,000 (四捨五入) ∨ 個/mm/m ←追加 レイヤー
	継手 レイヤー分類
, ''''''''''''''''''''''''''''''''''''	加速 レイマッルフート 階
	品目・材料 工法(ダクトのみ)
	型番(維手のみ) 型番(維手のみ)
	サイス・板厚 1,000(四諸五人) ✓ 個/mm/m 月タクトワイス(タクトの) 冷却第三次の見解除化粧もパー 行き先
	中分類
	小分類 ゾーン
	名称 部屋
	型番 1.000(四捨五入) / 個 /
	ОК <i>キャンセル</i>

<u>拾い集計表</u>					2018年10月02日
事務所ビル	ゾーン	レ単位でまとめます。			
名称		7% TU	数量	単位	備考
給水					
シャフト内 🖌					
一般配管用ステンレス鋼管		25Su	851	mm	
		30Su	103	mm	
		50Su	2268	mm	
		60Su	2728	mm	
便所隐蔽					
一般配管用ステンレス鋼管		20Su	30513	mm	
		258u	19617	mm	
		30Su	1029	mm	
		40Su	7209	mm	
		50Su	1161	mm	

● 補足説明

要素のゾーン情報が「(ゾーンに依存)」の場合、複数のゾーンにまたがる配管、ダクト、電気ラック類、電気配線はゾーンごとに集計します。機器や鋼材は基準点を含むゾーンで集計します。



スプリンクラーフレキ管、フレキシブルダクトは、作図されたルートが長い方のゾーンにまとめられます。 ゾーンが重なっている場合は、[ゾーンの設定]ダイアログの表示順(p.18参照)に合わせて、上位の名称のゾ ーンに計上されます。(二重で計上されることはありません。)



IFC保存

要素のゾーン情報は、プロパティセット名称「Pset_Rebro_Zone」としてIFCファイルに保存されます。



Memo
ゾーン要素は、「IfcZone」としてIFCファイルに保存することが
できます。

3.系統管理

図面上の要素を階層分けにして管理をすることができます。カスタムプロパティの項目やゾーンごとに階層分けをしたり、系統の確認をすることができます。また、階層に属する要素ごとに点滅させたり、図面やCGで 色分けをして確認することができます。

系統管理パネル

[表示]タブー[パネル]ー[系統管理]をクリックし、[系統管理]パネルを開きます。



[分類]ごとにフォルダで階層分けをし、図面上の要素をフォルダ単位で分けて管理することができます。



分類の追加

自動要素選択

指定した仕分け項目により自動で図面内の要素を階層分けします。

1[系統管理]パネルの[追加]をクリックしま

す。



2 分類名を入力し、[要素選択]を「自動」にします。

系統管理の分類		×
分類 フロア+部屋(制気口)		
要素選択 💿 自動 🔿 手動		_
□ 21 全体		
	用途 ソーン カスタムプロパティ	
	 要素グループ 要素クループ 要素名 酸々な 	
	検索フォルダ 回路種類 □ すべて表示 回路番号	
	◎ 点源区分	
対象要素	OK キャンセル	

3 [仕分け]から階層分けしたい項目を選択し、[追加]をクリックします。
 →選択した仕分け項目が「全体」フォルダの下の階層に作成されます。

系統管理の分類	×
分類7日ア+部屋(制気口) 要素選択 ◉ 自動 ○ 手動] 3 _{###}
🔁 🛣	 <u>1207</u> <u>1207</u> <u>1207</u> <u>1207</u> <u>1207</u> <u>1207</u> <u>1207</u> <u>1207</u> <u>1907</u> <u>1908</u> <u>1308</u> <u>1908</u> <u>1308</u> <u>1308</u> <u>1908</u> <u>1308</u> <u>1308</u>
対象要素	OK キャンセル

● 補足説明

仕分けの項目は、指定しているフォルダの下に追加されます。

系統管理の分類 ×		系統管理の分類	×
 分類 207+部屋(制気□) 要素違訳 ● 自動 ● 手動 任分け 登加 ● 単面 ● 単面 ● 単面 ● 単位 マー 100 ● 単の 100 ● 単位 マー 100 ● ■ 100 ● ■<th>¢</th><th>分類 [フロア+部屋(制気□) 要素選択 ● 自動 ○ 手動 □-○ 全体 □-○ 207 □-○ 部屋</th><th></th>	¢	分類 [フロア+部屋(制気□) 要素選択 ● 自動 ○ 手動 □-○ 全体 □-○ 207 □-○ 部屋	
対象要素 OK キャンセル		対象要素	OK キャンセル

矢印または、フォルダをドラッグして階層の順番を変更することができます。

系統管理の分類	
 分類 [707+部屋(制気□)) 要素選択 ● 自動 ○ 手動 □ ○ 全団 □ ○ 空団 ○ ○ 部屋 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	仕分け レイヤー 用途 ソーン アン・ アン・ マー 東奈 アン・ マー マ
対象要素	OK キャンセル

系統管理の分類		×
分類 フロア+部屋(制気口)		
要素選択 🖲 自動 🔵 手動	仕分け	
	 ↓ 「ヤー 用達 ソーン カスタムプロパティ 要素グループ 要素グループ 要素を1 数を称 回路種類 は奈フォルダ すべて表示 ジ 	
対象要素	01	く キャンセル
検索対象	10:#:140	
★★ レイヤー フロア 対象レオス画表	12ホイ13× 要素 レイヤー フロア	检索对象
	 ● 区分 ○ ブルーブ ● 区分 ○ ブルーブ ● ▽注調 - 配管 ● ▽空調 - 配管 ● ▽空調 - マクト ● ▽ 衛生 - 治井水 ● ▽ 衛生 - 満火 ● ▽ 衛生 - ガス ● ▽ 衛生 - ガス 	₩ L/17-207 ● 707 ● ØFI(+19000) ● ØFI(+1500) - ØFI(+11400) - ØFI(+17600) - ØFI(+17600) - ØFI(+1600) - ØFI(+1600) </td
 田山建築 すべて選択 すべて解除 ✓ 外部参照を含む 	[要素]タブで[ダクト]・ チェックを入れ、要素	- [制気口]に を絞り込みし
	ています。	譯 B余

5 [OK]をクリックします。
 →[系統管理]パネルに対象要素が階層分けされて表示されます。



● 補足説明

[検索フォルダ]-[すべて表示]にチェックを入れると、選択した仕分け項目の中に要素がないフォルダもすべて表示します。

		📰 系統管理 🗙	×
系統管理の分類 ×		分類 フロア+部屋(制気	□) 追加
分類 フロア+部屋(制気口)		□□ 全体 (237)	
 要素選択 ● 自動 ○ 手動 仕分け 日-22 全体 白-22 207 山谷市 田崎 田崎 ロア ロア<th>N</th><th>GL (0) GL (47) GL (</th><th>要素数が「0」でもフォルダ を表示します</th>	N	GL (0) GL (47) GL (要素数が「0」でもフォルダ を表示します
 	\Box	● ● 5FL (49)	
対象要素 OK キャンセル 		 田 色分け 	点滅表示
		詳細表示	~

手動選択

仕分けの項目名を自由に作成し、項目に含まれる要素を図面上から選択して階層分けを手動で行います。



5 作成した各仕分けの項目(フォルダ)に含む 該当の要素を指定します。

[系統管理]パネルで要素を追加するフォル ダを選択し、[要素の追加]をクリックしま す。



⑥図面上で該当の要素を選択します。

→選択した仕分けの項目に要素が追加され





● 補足説明

追加した要素を仕分け項目の中から削除する場合は、削除したい要素を[詳細表示]のプロパティ情報から選択し、[要素の追加]横の▼から[要素をリストから削除]をクリックします。(詳細表示については、p.35を参



系統管理の編集

系統管理パネルの[追加]横の▼から選択した系統管理の分類について編集が行えます。



分類の編集

編集

[編集]をクリックし、作成した分類の設定を[系統管理の分類]ダイアログで変更することができます。 ([系統管理の分類]ダイアログの操作方法についてはp.27~31を参照)



複写

🗌 CGを起動する

[複写]をクリックし、作成した分類を複写し、新たに追加することができます。

対象要素



OK

テキスト編集

Î

1

キャンセル

OK

削除

[削除]をクリックし、作成した分類を削除することができます。



表示順の変更

[並び替え]をクリックし、作成した分類の表示順を変更することができます。

視与		系統管理の分類の並び替え	×	
編集	l N			Memo
肖川除余		分類		
<u>並び替え</u>		フロア+部屋	<u> </u>	分類名をドラッグしても順番
		点滅区分		** * -***
Excel/9/170(cl#1+		回路番号	- V	を変更できます。
設定の保存	,			
設定の読み込み				系統管理の分類の並び替え ×
表示方法				分類
□ 図面の中心に移動する		OK	キャンセル	
□ アラウンドビューを起動する				回路#号
				OK キャンセル

設定ファイルの保存・読み込み

系統管理の設定は図面ごとに設定します。分類を他の図面で利用するには、設定ファイルを作成します。

設定ファイルを保存する

- [設定の保存]をクリックし、[系統管理の設定の 保存]ダイアログより設定を保存したい分類を選 択します。
 - →[系統管理の保存]ダイアログが開きます。



 2 [系統管理の保存]ダイアログでファイル名を入力 し、[保存]をクリックします。
 →系統管理の設定ファイル(*.RebroSystemList)
 を保存します。

← → ∽ ↑ 📒	> PC > ローカルディスク((C) > 系統管理	 	理の検索	P,
整理 ▼ 新しいス	フォルダー				?
 オ クイック アクセス ConeDrive PC 	名前	へ 検索条件に	更新日時 一致する項目はありません。	種類	
• 🥑 ネットワーク	٢			_	>

設定ファイルを読み込む

- 1 [設定の読み込み]をクリックします。
 - →[系統管理の読み込み]ダイアログが開きます。

2 [系統管理の読み込み]ダイアログから読み込む設定ファイル(*.RebroSystemList)を選択し、[開く]をクリックします。

→[系統管理の設定の読み込み]ダイアログが開き ます。



複写 編集

削除 並び替え Excelファイルに保存 設定の保存

す。 →系統管理の分類が追加されます。

3 読み込む分類を選択し、「OK1をクリックしま

系統管理の利用

点滅表示

系統管理パネルの[点滅表示]にチェックを入れると、選択した仕分けの項目(フォルダ)に含まれる要素が、 図面上で点滅して表示されます。

すべて選択 すべて解除

OK A

キャンセル



階層分けした要素の確認

詳細表示

確認したい仕分けの項目(フォルダ)を指定し、[系統管理]パネルの[詳細表示]をクリックします。 →選択したフォルダに含まれる要素のプロパティ情報を確認することができます。



● 補足説明

[プロパティ表示]をクリックすると、詳細表示するプロパティの項目の追加や削除が行えます。



表示方法の設定

詳細表示内の確認したい要素欄をクリックすると、[系統管理]パネル内[追加]横の▼の[表示方法]に合わせて要素を確認することができます。



階層分けした情報をExcelに出力

系統管理パネルの[追加]横の▼から[Excelファイルに保存]をすると、分類ごとに階層分けした情報をExcel ファイルで出力することができます。



4.確認モード

確認モードを使用すると、系統管理の分類、フロア、部屋、カスタムプロパティの項目、ゾーンの種類ごとに 要素を色分けして表示し、図面上やCGで確認することができます。

[確認モード](画面右下)をオンにすると、選択した項目の値ごとに色分けして確認することができます。

	確認モード 確認モードと通常の表示を切り替えます。
53.6% 🔻 😪 🔩 🗱	→確認モード、▼ 13126

🔊 確認モード 🛛 🔻	: 確認モード オフ
🛃 確認モード 🛛 🔻	:確認モード オン

確認モードの起動

カスタムプロパティの確認

 [確認モード]をクリックし、[カスタムプロパテ ィ]から確認したいプロパティ項目名をクリッ クします。



2 [確認モード]横の▼をクリックし、
 「図面から値を取得する」をクリックします。
 →図面上に設定しているカスタムプロパティの
 値と色が表示されます。



3 画面をクリックしてメニューを閉じます。

→カスタムプロパティの値ごとに色分けして図面上とCGで表示されます。



ゾーンの確認

[確認モード]をクリックし、[ゾーン]から確認を したいゾーンの種類を選択します。 →ゾーンに含まれる要素がゾーンの名称ごとに 色分けされて図面上とCGで表示されます。





系統管理の確認

[確認モード]をクリックし、[系統管理]から確認 をしたい分類を選択します。 →仕分けした項目ごとに要素が色分けされて図

面上とCGで表示されます。





● 補足説明

[確認モード]がオンの時、系統管理パネルで確認したい仕分けの項目(フォルダ)を選択すると、該当の要素のみ設定した色で表示されます。



色の変更

値ごとの色を変更します。

カスタムプロパティ(フロア、部屋)

[確認モード]がオンの状態で[確認モード]横の▼
 をクリックします。

プロパティ	施工番号	<u>a</u>	~	
色分け		A0001		
		A0002		
		A0003		
		A0004		
	図面	から値を取得する	設定	色分けの凡例
距離キーイン	~	ミーパー モデル 💢	53.6%	▼ 😪 🕫 🗱 確認モード 🔻 14880

2 [設定]をクリックします。
 →[色分けの設定]ダイアログが開きます。

プロパティ 色分け
A0001
A0002
A0003
A0003
A0004
B面から値を取得する
設定
と分けの凡例

3 [色分けの設定]ダイアログで変更する色をクリックし、色を変更します。

4 [OK]をクリックします。



● 補足説明

カスタムプロパティは、[色分けの設定]ダイアログの[ファイルの読み込み・保存]で色の設定をファイルで 保存し、保存した設定ファイルを読み込むことで他の図面でも同じ色の設定を使用することが可能です。

- 項目名 施工番号 値 色 innn A0002 整理 ▼ 新しいフォルダー BH • 0 A0003 68 1915 🖈 クイック アクセス A0004 検索条件に一致する項目はありません 🝊 OneDrive PC 💣 ネットワーク く|| ファイル名(N): ××××××× 1 (ルの#== 図面から値を取得する 保存先を指定します。 ××_施工書号.RebroCustomPropertyColorDefin 追加 削除 1 ファイルの憧憬①: カスタムプロパティ色定義ファイル (*.RebroCust ファイルの読み込み・保存 🔻 OK キャンセル 、フォルダーの非表示 保存(2) キャンセル ファイルから読み込む ファイルに保存する
- ・色の設定をファイル(*.RebroCustomPropertyColorDefine)に保存

・色の設定ファイル(*.RebroCustomPropertyColorDefine)を読み込み



系統管理

 系統管理パネルで色を変更したい仕分けのフォル ダを選択し、[色分け]をクリックします。





ゾーン

1 [ツール]タブー[ゾーン]をクリックします。

<u>۳</u> -	-ム 図形	配管	ダクト	電気	機器器具	スリーフ・インサート	建築	ツール	加工	表示	アドイン
[]] 部屋	<u>у-у</u>	<u></u> 局 周 1		図 拾い集計	東京 データリン	留部材情 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	報の保存 報の読込 ィの保存	4	制気口り	スト ズリスト	着 桝のナンバリング 着 番号記入 協 構 がリスト
	7.00.14	5			***	23 ilit				117	1 L.

1FL 🔻

種類 施工区分

■シャフト内

2 [設定]をクリックし	ます。
--------------	-----

3 色を変更したい[種類]を選択します。

④ [色]欄をクリックし、色のパレットから変更する 色を選択します。

シの設定	×
種類 施工区分 🗸 新規	U作6成 💌
名称	ê 🕢
<u> ୬</u> খ্যান্দ্র	
屋外露出	標準 カラフル(1) カラフル(2) パス・・
屋外埋設	
屋外機器周り	
屋内露出	ビング (255, 0, 255)
屋内隠蔽	
屋内埋設	
便所露出	その他の色
便所隐蔽	最近使用した色
便所床下	
便所埋設	
床上露出	
床上隠蔽	
主機械室	
各階機械室	
多湿殖所隠蔽(浴室、厨房)	
床下ピット内(暗渠)	
コンクリート埋設	
追加 前豚 👔 👃	
設定の読み込み・保存 🔻 OK 🔹	キャンセル

↓ 対角の2点を指定 🔻

高さ 0 mm

1FL 💌 ~ 0 mm

選択した項目以外の要素の色

選択した各項目に含まれない要素の色は、[設定]-[一般]タブ-[表示]-[システム色]の[その他]タブの 「確認モードで未設定の要素」から変更することができます。



● 補足説明

[確認モード]がオンの状態で図面を印刷すると、画面に表示されている色のまま印刷することができます。

色分けの凡例

設定した色分けを凡例表として作図します。

- [確認モード]がオンの状態で[確認モード]横の▼
 をクリックします。
- 2 [色分けの凡例]をクリックします。



3 凡例表の配置位置を指定します。

確認モードの終了

[確認モード]を終了する場合は、[確認モード]をクリックし、[確認モードの終了]をクリックします。

